

【学校の教育目標】

・かしこい子 ・やさしい子 ・たくましい子

【目指す学校像】

学びと笑顔、元気あふれる学校



【3つのキーワード】

重なるの協調 柔軟な捉え方

愉快地楽しく

努力の先に



【タンポポ学級の畑づくり】

4月2週目の後半から生活科や理科の学習で、多くの学年で学級園の準備をしました。1年生も、これから朝顔の栽培の準備に取り掛かります。

このような栽培や農作業に係る法則の一つに、「刈り入れの法則」があります。

土づくりの準備の努力、良い種をまき世話をする努力を重ねることで、良い実を得ることができます。

このことを、次のように表している言葉もあります。

人生は因果。原因があって結果がある。

世の中では、自分で働きかけたことが返ってきます。良い働きかけをすれば良いことが、そうでない場合は、それなりのことが返ってきます。

努力を重ねれば必ず良い結果が出るとは言えませんが、良い結果が出るときは、粘り強く努力を重ねていることが多いです。

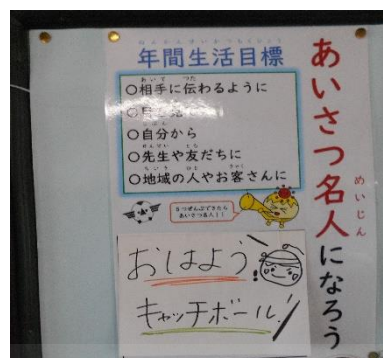
保護者・地域の皆様のあたたかいご理解とご支援のおかげで、今年度の「礎」となる重要なスタート月の4月の教育活動を、各学級とも順調に進めることができました。

今月も、大空を泳ぐ「こいのぼり」のように、子供たちが明るくのびのびと力を発揮できるよう教職員一同、取り組んでまいります。引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

◇挨拶は心と心をつなぐ光の輪◇

子供たちは、毎日素敵な挨拶を響かせています。元気な声での挨拶の、低・中学年。会釈と笑顔が合わさった挨拶ができる、高学年。特に帰りに「さようなら」と、気持ちよい挨拶を交わすことができると、一日の疲れもとれてしまいます。

挨拶は、相手と心を通わせようとする、コミュニケーションの重要なスタートキーです。挨拶のあたたかい輪を、この地区全体に広げられるよう努力します。



【年間生活目標です】